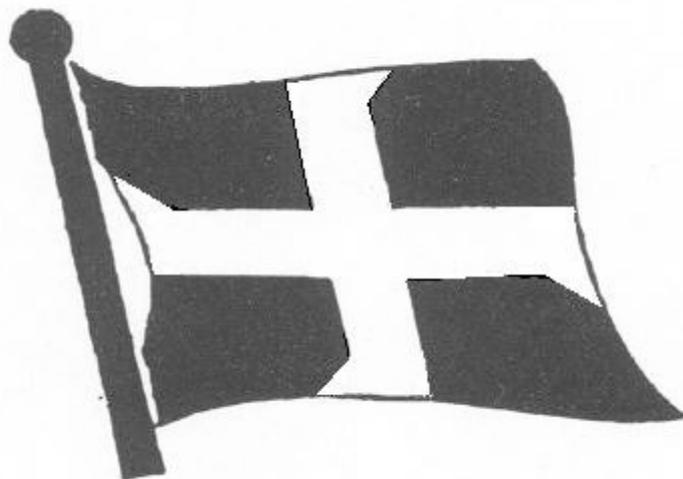


蒼穹 NEWS

No. 1

関西インカレ展望号

令和 2(2020)年 10 月 11 日発行



—目次—

- ①男子主将挨拶・女子主将挨拶・監督挨拶
- ②関西インカレ展望
- ③関西インカレ日程
- ④記録会などの結果

①男子主将・女子主将・監督挨拶

《男子主将挨拶》

10月20日から23日にかけてヤンマーフィールド長居において今年度の関西ICが開催されます。猛威を振るった新型コロナウイルスの影響により、4月に開催予定だったハーフの部は中止となり、5月に長居第一陸上競技場で開催予定だったT&Fの部も延期となりましたが、無事大会が開催されることとなりました。チームとしても8月の末に部分的に活動再開が認められ、その後段階的に制限が解除されつつあります。

チーム目標は、男女総合60点です。男女ともに、同じ心持ちで関西ICに向かっていきたいという気持ちで今年は男女の得点を合わせた目標としました。昨年度の関西インカレで得点した選手や、それにはわずかに届かずも大きな成長を見せた選手が多く残り、今年度の関西インカレでは昨年度以上の成績が期待できます。

また今年度は「結果にこだわる」ことに重きを置いて練習をしてまいりました。今年度は課外活動の制限など大学によって多かれ少なかれ練習環境に差は生まれましたが、試合が始まってしまえばそれらのことは全く考慮されません。このチームが目標にしてきた関西の中堅として戦うことのためには、こうした逆境を乗り越えて結果を残すことももちろん必要です。置かれた立場に言い訳せず目標達成のために、部員一同残りの期間を精進してまいります。

蒼穹会の皆様には日頃からのご支援に加え年度初めから多くのご心配やご支援を賜りましたことに、部員一同を代表してこの場をお借りして御礼申し上げます。無観客の開催ということで競技場にお越しいただけないのは非常に残念ではありますが、男女総合60点を達成し結果で恩返しをして見せますので、皆様の応援をどうぞよろしくお願い致します。

京都大学陸上競技部男子主将 木村 佑

《女子主将挨拶》

今年度の関西インカレでは「男女で60点」を目標にしています。この1年間、関西インカレを最大目標に男女共、チーム一丸となって練習に努めて参りました。

春先からの新型コロナウイルスの影響を受け、長期間の活動自粛を余儀なくされましたが、その中でも各々が工夫して競技に取り組んでくれました。厳しい状況ではありますが、こんな情勢の中でも関西インカレが開催されることに感謝し、何としても目標の60点を勝ち取りたいと思います。

蒼穹会の皆様には、日頃よりご支援ご声援をいただき誠に有難うございます。今大会は無観客試合のため、競技場で直接ご声援をいただくことは叶いませんが、ぜひ私達の結果にご注目いただけると幸いです。

京都大学陸上競技部女子主将 中野 水貴

《監督挨拶》

開催が危惧されていた2020年度度の関西インカレですが、この度開催され京都大学も参加できることとなりました。開催および京都大学の参加に尽力していただいた方々に深く御礼申し上げます。

今年度の関西インカレの目標は、「男女総合 60 点」です。この目標は、現幹部である 4 回生が代替わり当初から一貫して掲げてきた目標であり、このような状況でなお成し遂げたい悲願でございます。今年この目標を達成することは、来年以降も関西インカレで戦い続けるための第一歩としても非常に大切になってきますので、なんとしても達成したいと考えています。

チーム状況といたしましては、種目ごとあるいは選手ごとに異なっておりますが、制限はあるものの練習は再開されております。先日行われました京都陸協記録会では、長距離を中心に好記録も出ており、関西インカレに向けて少しずつ準備できているという現状です。また、男子の走幅跳・三段跳や女子の 200m・100mH には新入生も出場しますので、ご注目いただければと思います。4 回生にとっては今シーズン最初で最後の T&F の対校戦になりますので、この一年間の思いの全てをぶつけてほしいと思います。残り日数が少ない状況ではございますが、一日一日を大切に試合当日を迎えたいと思います。

蒼穹会の皆様には、コロナ禍を通して多くのご心配やご配慮を賜りまして誠にありがとうございます。今大会は無観客試合となるため、会場に足を運んでいただいのご声援をいただくことができず遺憾ではございますが、皆様に良い結果をご報告できますよう全力で臨みますので、より一層のご支援・ご声援をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

京都大学陸上競技部監督 五十嵐 隆皓

②関西インカレ展望

《短距離》

男子 100m

加藤 寿昂 (4) 10.53

田中 大智 (3) 10.92

男子 100m には加藤(4)田中(3)が出場する。加藤に関しては、今季の記録は満足のいかないものであるが、ピークを合わせパートチーフとして何が何でも得点を取ってきてほしい。ランキングでは 9 位だが、前後が詰まっているのでその中で勝ち切り、0.02 秒差での準決勝敗退に終わった昨年の雪辱を果たすことを期待する。

田中は、コロナ禍の厳しい練習環境の中でも自身の課題を見据えて練習に取り組んできた。自己記録を更新し、良い流れを作り出してほしい。また、来年以降の関西インカレで個人として戦うためにも、次期パートチーフとしても少しでも良いタイムを出してほしい。

男子 200m

加藤 寿昂 (4) 21.77

男子 200m には加藤(4)が出場する。200m は年々レベルが高くなっており、ランキング 8 位が 21.13 となっている。そのためかなり厳しい戦いになることが予想される。200m は本職ではないが 100m のスピードを活かして自己ベストを出し、準決勝に進出することを期待する。



短短期待の加藤(4)と田中(3)

男子 400m

浅井 良 (4) 47.15 (資格記録 3 位)

小谷 哲 (M1) 47.40 (資格記録 4 位)

男子 400m には昨年と同様、小谷(M1)と浅井(4)が出場する。小谷は昨年から個人練習の機会が多かったが、その経験によりコロナ禍の中でもコンスタントに練習を続けられている。身体は昨年以上の状態を作れているとのことなので、PB、46 秒台も十分に狙える。浅井は今季、低調な記録が続いているが、例年、関西インカレでは勝負強さを見せてくれるので期待したい。2 人はともに昨年、この種目で表彰台を逃しているため、何としてでもダブル表彰台を達成してほしい。

男子 100mH

永田 智季 (3) 15.00

男子 110mH には永田(3)が出場する。昨年と同様にハイレベルなレースが予想され、決勝ラインは 14 秒中盤となるだろう。昨シーズンよりもさらにハードリングの繊細さに磨きがかかっている。ぜひとも 15 秒の壁を破り、ひと回り成長した姿に期待したい。

男子 400mH

長谷川 隼 (4) 54.30

男子 400mH には長谷川(4)が出場する。近年よりもややレベルは落ち、決勝ラインは 52 秒中盤から後半になると予想される。上位勢何人かは抜けているものの、決勝は誰が行ってもおかしくない状況である。ハードルパートとして関西インカレで 1 点を取ると掲げてきた。ぜひともこの種目で 1 点をもぎ取りたいところだ。



1 点をもぎ取りたい長谷川(4)

男子 4×100m リレー

安藤 滉一 (M2) 梶原 隆真 (4)

田中 大智 (3) 森本 健太 (3)

湯谷 樹生 (3) 吉田 悠樹 (2)

走順は森本—加藤—田中—梶原 を予定している。目標は得点である。タイムとしては 40.5 前後が必要となる。

個人の試合自体の結果は芳しくないが、皆練習では調子を上げつつある。バトンも 8 月から練習を積んできた。関西インカレ後半に向けて大きく勢いづけられるよう得点を取ってきてほしい。なお、森本は学業の都合で予選のみの出場となるため安藤が交代要員として入る予定である。

男子 4×400m リレー

岩松 尚杜 (M2) 小谷 哲 (M1)

伊藤 智也 (M1) 水野 廉也 (M1)

小原 幹太 (M1) 藤田 雄大 (3)

男子 4×400mR には、400m にエントリーしている浅井(4)と 100m にエントリーしている田中(3)を加えて 8 名が出られるようにしている。走順は小谷—藤田—岩松—浅井を予定している。また、予選と決勝のメンバーを変えるということも考えている。

マイルチームは 9 月以降、毎週お互いの練習状況を確認してコメントしあう取り組みをしてきた。メンバーに大学院生が多く、生活スタイルの違いにより全員が集まって練習することは多くないが、このような取り組みに

よってチーム一丸となって関西インカレに向かっていく。また、この種目は一昨年、昨年と関西インカレで上位入賞を果たしている。先輩方から引き継いだ強い短長パートとしての誇りをかけて勝負したい。

女子 200m

三好 紗椰 (1) 26.32

女子 200m には三好(1)が出場する。

三好は京大記録を上回る、26.32 を自己ベストとして持っている。しかし、高校時代の水準にまでは戻り切っていないため厳しい戦いになると予想される。まずは関西インカレという舞台を楽しみ、少しでも良いタイムを目指して走ってほしい。

女子 400m

後藤 加奈 (M1) 59.70

女子 400m には後藤(M1)が出場する。一昨年、去年に引き続き3度目の出場である。大学院生となって生活スタイルが変わってからも、学部時と同じ水準の練習ができるよう工夫を重ねてきた。その成果に期待したい。また、この種目で良い記録を出して、後日行われる4×400mRに弾みをつけたい。



三度目の出場となる後藤(M1)

女子 100mH

植田 麻香(1) 14.37

女子 100mH には植田(1)が出場する。植田も実力のある選手ではあるが、それでも上位の層は厚く、相変わらずハイレベルである。今春から、新たな顔として平安女学院大学から入部を決めてくれた。京大と一緒に練習できない、記録会に出場できないというハンディキャップを背負っている中でどれだけ高校時代のタイムに近づけるかといったところ。来年度以降に繋げるレースをし、大学陸上人生の大きな一歩を踏み出したい。

女子 400mH

藤林 悠希(M1) 1:04.92

女子 400mH には藤林(M1)が出場する。10人ほどの上位勢がやや抜けている印象。ハードルが跳べていない期間は長かったものの、ここ最近はしっかりと練習も積めてきている。持ち前の運動神経と経験で上位勢にどうにか食い込み、どうにか決勝へと駒を進めたい。

女子 4×100m リレー

大坂 桃子 (M1) 後藤 加奈 (M1)

藤林 悠希 (M1) 奥村 夏子 (3)

小西 菜月 (2) 三好 紗椰 (1)

走順は奥村(3)－後藤(M1)－三好(1)－藤林(M1)を予定している。目標は京大記録である50.38の更新である。

各自が厳しい練習環境の中でも工夫して練習を積んできてくれた。バトン練についてもきちんと行っており、タイムが期待できる。4人で協力して、京大新というチームに大きな勢いを与える結果を出してきてほしい。

女子 4×400m リレー

大坂 桃子 (M1) 後藤 加奈 (M1)
藤林 悠希 (M1) 西川 真悠 (3)
奥村 夏子 (3) 三好 紗椰 (1)

走順は藤林－後藤－大坂－西川の予定である。例年、他パートの助けを多く借りてチームを組むことが多いが、今年は4人中3人が短長パートの選手である。大学院生の3人は4×400mRで4分切りの蒼穹新記録を出すことを目標の一つとして競技を継続している。4×400mRを走る機会は多くはないので、この大会での達成を期待したい。

《中距離》

男子 800m

木村 佑 (4) 1:51.93 (資格記録 8位)
土屋維智彦 (M1) 1:53.10
中尾 友哉 (3) 1:55.56

男子 800mには土屋(M1)、木村(4)、中尾(3)が出場する。全体のエントリーを見たところ例年と同程度のレベルであり、今シーズンに入って好記録を出している選手も多い。得点ラインや決勝進出ラインは昨年と同様あるいは少し上になると予想されるが、何が起こるかは分からない。今シーズンに入って試合では記録を出せていない木村だが、実力は十二分にある。目標である優勝を目指し、主将としてチームに高得点をもたらしたい。今年の春先から怪我に苦しんでいる土屋や資格記録で劣る中尾は、昨年悔しい予選落ちをしたのでその雪辱を果たし、選手として一皮むけてほしい。

男子 1500m

木村 佑 (4) 3:49.20 (資格記録 4位)
清原 陸 (4) 3:50.86 (資格記録 6位)
前田 裕也 (4) 4:00.80

男子 1500mには木村(4)、清原(4)、前田(4)が出場する。資格記録では木村が4位、清原が6位となっている。全日本インカレの標準を突破している選手が6名おり、昨年と比べ上位陣のレベルは非常に高い。前田は入部から着実に実力をつけ自己記録を更新し、4回生で初の関西インカレ出場となる。実力では少し劣るものの、大学陸上生活の一つの区切りとして全力をぶつけてほしい。この1年間チームやパートを引っ張ってきた三人でハイレベルな戦いを制し、昨年以上の高得点をつかみ取りたい。



学部生最後の関西インカレとなる
清原(4)、前田(4)、木村(4)

女子 800m

西川 真悠 (3) 2:19.48

女子 800mには西川(3)が出場する。昨年引き続きこの種目への出場となるが、資格記録は下位となっている。西川は1回生のときから対校選手として活躍し、勝負強い走りを見せてきた。今年も上位陣のレベルは高く厳しいレースになると予想されるが、次期女子主将として挑むため、関西インカレという一段レベルの高い試合で結果を残したい。

《長距離》

男子 5000m

久田 雅人 (4) 14:20.46 (資格記録 6 位)

清水 厚佑 (3) 14:36.03

足立 舜 (3) 14:37.68

5000mには久田(4)、足立(3)、清水(3)が出場する。久田は半年間、怪我に悩まされていたが、ようやく復活の兆しが見えてきた。4回生として挑む関カレということもあるので、なんとしてでも得点を取りたい。足立も怪我で走れない時期はあったが今はいい練習を積んでいる。本来の力を出し切れることができれば得点できるだろう。清水は9/27の京都陸協記録会で大幅にベストを更新した。関西のトップと勝負できる実力はあると思うので自信を持って勝負したい。足立は3000mSCと清水は10000mとの他種目出場になるので実際に走るかどうかは検討中である。



得点に期待の足立(3)、久田(4)、清水(3)

男子 10000m

原田麟太郎 (M1) 30:10.54(資格記録 2 位)

清水 厚佑 (3) 30:49.71

鈴木洋太郎 (3) (15:03.40/5000m)

10000mには原田(M1)、清水(3)、鈴木(3)が出場する。今年の長距離種目は全日本駅伝に日程が近いということで例年より立命館大、京産大、関西学院大は主力選手をほぼ出していない。原田は去年の冬に大幅に自己ベ

ストを更新しエントリーランキングでは2位になっている。本調子ではないかもしれないが力を出し切れれば上位入賞も見えてくる。清水は5000m同様、10000mでも関西のトップと勝負できる実力がある。鈴木は京都陸協でベストを更新して今大会の枠を勝ち取るなど今年の最も成長している選手の一人である。初の関西インカレになると思うが気負わず力を出し切ってほしい。3人での大量得点を期待したい。

男子 3000mSC

足立 舜 (3) 9:16.04 (資格記録 4 位)

吉村 柊太 (3) 9:37.14

3000mSCには足立(3)、吉村(3)が出場する。足立にとっては昨年得点した種目である。実力があるだけでなく勝負強さも持ち合わせているので今年は上位入賞できる可能性が高い。吉村は走力としては少し劣るがSCを跳ぶ技術は高い。エントリーランキングとしては足立が4位、吉村が9位となっているのでこの種目も大量得点を期待したい。



SCを跳ぶ技術に定評のある吉村(3)

《競歩》

男子 10000mW

平岡 拓 (3) (1.38.31/20kmW)

池田 尚平 (2) 46:47.30

男子 10000mW には、平岡(3)、池田(2)の 2 名が出場する。平岡はこれまで着実に練習を積み重ねてきており、元旦競歩では 10km 通過で 10000m のベストを更新した。昨年の関西 IC の悔しさを晴らすようなレースをしてほしい。池田は初めての関西 IC である。春から夏にかけて厳しい時期もあったが、それを乗り越えてまた一步成長しつつある。自分を信じて堂々と歩いてほしい。2 名とも得点には少し遠いが、粘り強く戦ってチームに勢いを与えるとともに、今後の成長のきっかけとなるようなレースを展開したい。



成長著しい池田(2)

《跳躍》

男子走幅跳

齋藤 啓 (1) 7m11

本居 和弘 (5) 7m10

村田 憧哉 (3) 7m01

男子走幅跳には本居(5)、村田(3)、齋藤(1)が出場する。3 選手とも事前ランキングは下位であるが、ランキングを覆しての 8 位入賞を目指す。本居は先日の記録会で 6m53 と不調だが、ここから走り跳躍を修正し、本番での

勝負強さを見せてほしい。村田は初の関西インカレ出場となる。練習再開後から順調に走力を戻し、跳躍練習でもまずまずの飛距離を出している。大舞台でのビッグジャンプに期待したい。齋藤は三段跳の翌日の出場、ハードなスケジュールになるが、2 人の先輩とともに何としても 1 点をもぎ取ってきてほしい。

男子三段跳

三神 惇志 (M1) 15m08 (資格記録 8 位)

梶 慎介 (1) 15m04

齋藤 啓 (1) 14m55

男子三段跳には三神(M1)、梶(1)、齋藤(1)が出場する。ランキング 8 位の三神は先日の記録会で 14m17 と不発に終わったが、持ち前のパワーは健在である。昨年を越えるビッグジャンプで、表彰台と全カレ標準 15m60 を狙う。梶は先日の記録会で 14m99、追い風参考で 15m17 という素晴らしいデビューを飾った。少し足首を痛めてしまったが、ベストパフォーマンスができれば、ランキング 9 位からの大逆転が期待できる。齋藤は 14m55 の持ち記録でランキングは下位だが、三神・梶とともに入賞を目指し、3 人での大量得点に期待したい。



ビッグジャンプなるか、三神(M1)

男子走高跳

阪口 裕飛 (3) 2m20 (資格記録 1 位)

男子走高跳には阪口(3)が出場する。自肅期間に跳躍練習を積むことはできなかったが、練習再開後は農 G で 2m を安定して跳ぶなど状態は悪くない。阪口はランキング 1 位であり、2,3 位の立命館の選手が不調気味なので、しっかりと勝ち切って優勝してほしい。また、大会記録が 2m20 なので、大会タイ記録や大会新記録も視野に入れ、大量得点に期待したい。

男子棒高跳

黒川 泰暉 (3) 4m20

男子棒高跳には黒川(3)が出場する。自肅期間はポール練をすることができなかったが、そのなかでもコツコツと練習に励み、先日の記録会では見事に PB となる 4m20 をクリアした。この 4m20 も決して完璧な跳躍ではなかったため、さらなる飛躍が期待できる。例年の得点ラインは 4m60~70 とハイレベルだが、PB 更新の勢いに乗って入賞に食い込んでもらいたい。

女子走幅跳

坂本 莉奈 (4) 5m40

女子走幅跳には京都女子大学の坂本(4)が出場する。長らく課外活動が認められていなかった京都女子大学であったが、大学との交渉を経て出場が叶った。ランキングは最下位で得点ラインからは遠いが、PB5m40 の更新を目指し、1 つでも上の順位を狙ってほしい。最終学年としての意地を見せ、関西インカレで有終の美を飾ってほしい。

《投擲》

男子砲丸投

眞鍋 聡志 (2) 12m48

男子砲丸投には眞鍋(2)が出場する。Top8 ラインは 13m 台中盤と予想され、1m ほど差がある。円盤投との兼ね合いの中で出場することになるが、来年以降のチームの主力として積極的な試合展開を期待したい。

男子ハンマー投

藤田 歩 (4) 42m70

男子ハンマー投には藤田(4)が出場する。Top8 のラインは 55m 程度で、差はあるものの、先輩の背中を追いかけ、着実に成長してきた。昨年とは動きも見違えるようになってきている。誰よりも熱い思いを持っているので、その思いを大舞台でぶつけてきてほしい。

男子円盤投

眞鍋 聡志 (2) 36m22

男子円盤投には眞鍋(2)が出場する。Top8 ラインは 40m を越えることが予想され、少し差があるものの、昨年より身体も一回り大きくなり、力強さを増している。直近の記録会でも自己ベストを更新しており、この勢いのままさらに記録を伸ばしてほしい。



勢いに乗る眞鍋(2)

男子やり投

澤田 剛 (4) 61m64

山野 陽集 (3) 57m12

男子やり投には澤田(4)と山野(3)が出場する。Top8に残るには65m前後の記録が必要となることが予想される。澤田はそれだけの記録を出す力は十分にある。パートチーフとして責任を果たしたい。山野は春先に標準記録を突破し、そこから好調を維持している。技術的な種目のため、今年は上位陣が調子を崩すことも十分に予想される。チャンスを逃さないように準備してほしい。



Top8に残れるか、澤田(4)

女子やり投

中野 水貴 (4) 45m80

女子やり投には中野(4)が出場する。Top8ラインは45m前後と予想される。昨年同様ランキング9位で迎えることになるが、その勝負強さと大舞台での安定感を今年も発揮してほしい。また、女子主将としてプレッシャーがかかる状況ではあるが、気負わずいつも通りの気持ちのいい投擲を期待したい。

《混成》

男子十種競技

五十嵐隆皓 (M1) 5555点

十種競技には五十嵐(M1)が出場する。五十嵐は自身初の関西インカレとなる。今季の結果をみれば、他大にも練習を積めていない選手が多く、2位以下を読むのが難しい状況である。得点ラインの5900~6000点付近には他大の選手が3名いる。五十嵐の資格記録5555点はランキングでは14位となっている。五十嵐は昨日の大体大記録会では、練習が全く積めておらず不本意な結果となったが、この一ヶ月間は農学部グラウンドでしっかり練習を積み、状態も徐々に戻ってきている。他大は若くて経験の少ない選手も多く、十種競技の性質上、上位がNMすれば得点圏から離れることも十分起こり得る。五十嵐にはまずPBである5798点の更新を目指してもらい、これまでの経験と監督としての意地を見せ、最後の最後まで得点を目指してほしい。

③関西インカレ日程

於 ヤンマーフィールド長居

《第1日目 10月20日(火)》

▼トラック競技

開始時刻	種別	種目	ラウンド
10:00	2部男子	十種 100m	
10:10	1部男子		
10:20	女子	400m	予選 5-2+6
10:45	2部男子		予選 4-1+4
11:05	1部男子		予選 3-2+2
11:25	女子	100m	予選 5-2+6
11:50	2部男子		予選 6-2+4
12:20	1部男子		予選 4-3+4
12:50	女子	100mH	予選 4-3+4
13:15	2部男子	110mH	予選 3-2+2
13:35	1部男子		予選 3-2+2
14:05	女子	4×100mR	予選 3-2+2
14:25	2部男子		予選 3-2+2
14:40	1部男子		予選 2-3+2
14:55	女子	10000m	決勝
15:40	2部男子		
16:20	1部男子		
17:00	女子	400m	準決勝 2-4+0
17:10	2部男子	十種 400m	
17:20	1部男子		

▼跳躍競技・投擲競技

開始時刻	種別	種目	ラウンド
10:00	女子	走高跳	決勝
11:00	男子	十種走幅跳	
14:00	2部男子	三段跳	決勝
14:20	男子	十種走高跳	
11:00	女子	ハンマー投	決勝
12:20	男子	十種砲丸投	
13:00	2部男子	ハンマー投	決勝
14:30	女子	砲丸投	決勝
15:00	1部男子	ハンマー投	決勝

《第2日目 10月20日(水)》

▼トラック競技

開始時刻	種別	種目	ラウンド
10:00	2部男子	十種 110mH	
10:10	1部男子		
10:20	女子	100mH	準決勝 2-4+0
10:35	女子	100m	準決勝 2-4+0
10:55	2部男子		準決勝 2-4+0
11:10	1部男子		準決勝 2-4+0
11:25	女子	1500m	予選 3-4+3
12:05	2部男子		予選 4-3+3
12:45	1部男子		予選 2-4+4
13:10	2部男子		110mH
13:25	1部男子		
13:40	女子	100mH	決勝
14:00	女子	100m	決勝
14:10	2部男子		
14:20	1部男子		
14:45	女子	400m	決勝
14:55	2部男子		
15:05	1部男子		
15:25	女子	1500m	決勝
15:45	2部男子		
15:55	1部男子		
16:25	女子	4×100mR	決勝
16:40	2部男子		
16:55	1部男子		
17:20	2部男子	十種 1500m	
17:30	1部男子		

▼跳躍競技・投擲競技

開始時刻	種別	種目	ラウンド
9:30	1部男子	棒高跳	決勝
10:00	女子	三段跳	決勝
13:10	男子	十種棒高跳	
14:00	1部男子	三段跳	決勝
10:30	2部男子	砲丸投	決勝
11:00	男子	十種円盤投	
13:00	女子	やり投	決勝
14:30	1部男子	砲丸投	決勝
15:20	男子	十種やり投	

《第3日目 10月22日(木)》

▼トラック競技

開始時刻	種別	種目	ラウンド
10:00	女子	七種 100mH	
10:20	女子	200m	予選 5-2+6
10:45	2部男子		予選 4-3+4
11:05	1部男子		予選 3-2+2
11:35	女子	800m	予選 4-1+4
11:55	2部男子		予選 4-1+4
12:15	1部男子		予選 3-2+2
12:40	女子	400mH	予選 3-2+2
13:00	2部男子		予選 3-2+2
13:20	1部男子		予選 3-2+2
13:45	女子	200m	準決勝 2-4+0
13:55	2部男子		準決勝 2-4+0
14:10	女子	5000m	決勝
14:40	2部男子		タイムレース決勝
15:25	1部男子		決勝
15:50	女子	4×400mR	予選 2-3+2
16:10	2部男子		予選 2-3+2
16:30	1部男子		予選 2-3+2
16:50	女子	七種 200m	

▼跳躍競技・投擲競技

開始時刻	種別	種目	ラウンド
9:30	2部男子	走高跳	決勝
10:00	2部男子	走幅跳	決勝
11:40	女子	七種走高跳	決勝
14:00	1部男子	走幅跳	決勝
14:30	1部男子	走高跳	決勝
開始時刻	種別	種目	ラウンド
10:00	女子	円盤投	決勝
12:30	2部男子	円盤投	決勝
15:00	女子	七種砲丸投	
14:30	1部男子	円盤投	決勝

《第4日目 10月23日(金)》

▼トラック競技

開始時刻	種別	種目	ラウンド
10:00	女子	10000mW	決勝
11:10	男子	10000mW	決勝
12:10	女子	400mH	決勝
12:25	2部男子	400mH	決勝
12:40	1部男子	400mH	決勝
13:00	女子	200m	決勝
13:10	2部男子	200m	決勝
13:20	1部男子	200m	決勝
13:35	女子	800m	決勝
13:45	2部男子	800m	決勝
13:55	1部男子	800m	決勝
14:15	女子	3000mSC	決勝
14:35	2部男子	800m	決勝
14:55	1部男子	800m	決勝
15:15	女子	七種 800m	
15:30	女子	4×400mR	決勝
15:45	2部男子	4×400mR	決勝
16:00	1部男子	4×400mR	決勝

▼跳躍競技・投擲競技

開始時刻	種別	種目	ラウンド
9:30	女子	棒高跳	決勝
10:00	女子	七種走幅跳	
13:00	女子	走幅跳	決勝
13:30	2部男子	棒高跳	決勝
開始時刻	種別	種目	ラウンド
10:00	2部男子	やり投	決勝
12:00	女子	七種やり投	
14:00	1部男子	やり投	決勝

④記録会などの結果

《第 68 回元旦競歩大会》

令和 2 年 1 月 1 日
神宮外苑絵画館 20km 競歩路コース

▼男子 20kmW			
平岡 拓		1.38.31	自身初

《令和元年度明石市長距離記録会》

令和 2 年 1 月 5 日
きしろスタジアム

▼男子 10000m			
柴田 裕平		31:32.90	自身初

《平成 31 年度第 2 回北和記録会》

令和 2 年 1 月 25 日
ならでんフィールド

▼女子 400m			
福井 優輝		1:21.24	大学初

《2020 大阪ハーフマラソン

兼第 1 回関西学生ハーフマラソン選手権大会》

令和 2 年 1 月 26 日
大阪城公園東側～ヤンマースタジアム長居

▼男子ハーフマラソン			
原田麟太郎		1.06.16	自己新
岡野 颯斗		1.07.21	自己新
相澤 航		1.08.47	自身初
大前 晃一		1.09.52	自己新
柴田 裕平		1.10.26	
川井 拓哉		1.17.48	自身初
亀田孝太郎		1.22.40	自身初

《京都マラソン 2020》

令和 2 年 2 月 16 日
西京極ー平安神宮コース

▼男子マラソン			
大前 晃一		2.27.59	自身初
原田麟太郎		2.28.54	自己新
岡野 颯斗		2.33.51	自己新
足立 大宜		2.43.48	

平中 章貴		3.35.57	自身初
三田村侑紀		5.39.10	自身初

《2019 年度第 9 回愛知競歩競技会》

令和 2 年 2 月 24 日
神宮外苑絵画館 20km 競歩路コース

▼男子 10000mW			
平岡 拓		DQ	

《2019 年度第 3 回北和記録会》

令和 2 年 3 月 30 日
ならでんフィールド

▼男子 100m (1 次レース)				
安藤 滉一		11.30	+1.3	
芦田 開		11.73	+1.3	自己新
▼男子 100m (2 次レース)				
安藤 滉一		11.33	+0.8	
芦田 開		11.73	+0.8	
▼男子 200m				
梶原 隆真		22.46	+0.6	
安藤 滉一		22.87	+0.6	
▼男子 400m				
室 和希		50.17		大学初
前田 朝陽		52.30		
▼男子 110mH				
吉川 広祐		15.25	+0.9	
永田 智季		15.40	+0.9	
▼男子 400mH				
酒井 良佑		54.99		自己新
長谷川 隼		55.02		
平野 亘		55.85		
田中 宏樹		57.05		大学初
▼男子三段跳				
岩井 響平		13m73	+0.8	
吉川 広祐		12m64	+0.9	
▼男子やり投				
山野 陽集		57m12		自己新
▼女子 100m				
後藤 加奈		13.58	+0.9	
▼女子 200m				
後藤 加奈		28.62	+0.3	

《2019 年度第 4 回北和記録会》

令和 2 年 3 月 31 日
ならでんフィールド

▼男子 100m (1 次レース)				
室 和希		11.49	+0.3	大学初
芦田 開		11.89	+0.3	
▼男子 100m (2 次レース)				
室 和希		11.42	±0.0	大学新
芦田 開		11.99	±0.0	
▼男子 200m				
室 和希		22.72	+0.5	
▼男子 400m				
浅井 良		48.43		
岩松 尚杜		49.49		
前田 朝陽		51.93		
▼男子 100mH				
酒井 良佑		15.45	+3.0	
永田 智季		15.49	+3.0	
中村 鮎夢		DQ	±0.0	
▼男子走幅跳				
坂本 璃月		6m12	+0.6	
▼男子やり投				
山野 陽集		56m22		
▼女子走高跳				
小西 菜月		1m55		
▼女子やり投				
小西 菜月		26m84		

《2020 年度第 2 学連競技会》

令和 2 年 9 月 3 日・4 日
ならでんフィールド

▼男子 100m				
安藤 滉一		11.51	±0.0	
鄭 晟皓		11.85	-1.9	
湯谷 樹生		11.91	±0.0	
芦田 開		12.04	-1.6	
今西 直		12.04	-2.2	
川端 将貴		12.28	-2.0	
▼男子 200m				
田中 大智		22.50	-0.3	
安藤 滉一		23.33	+0.3	

▼男子 400m				
浅井 良		48.18		
岩松 尚杜		50.16		
田中 大智		50.48		自身初
水野 廉也		50.54		
前田 朝陽		52.32		
▼男子 1500m				
木村 佑		4:11.57		
松岡 健		4:37.61		
▼男子 110mH				
永田 智季		15.89	-3.8	
酒井 良佑		16.12	-1.4	
▼男子 400mH				
酒井 良佑		55.97		
平野 亘		58.45		
長谷川 隼		59.01		
▼男子棒高跳				
増尾 浩旗		NM		
▼男子走幅跳				
齋藤 啓		6m71	+2.6	大学初 ※公認なし
▼男子三段跳				
岩井 響平		13m51	-0.3	
扇澤 剛志		13m06	-0.1	
柳原 拓海		12m95	-1.2	
齋藤 啓		NM	±0.0	大学初
▼女子 100m				
奥村 夏子		14.23	-1.9	
▼女子 200m				
後藤 加奈		28.12	-1.2	
▼女子 400m				
後藤 加奈		1:05.02		
大坂 桃子		1:05.45		
▼女子 800m				
西川 真悠		2:28.40		
▼女子 1500m				
藤本 涼		5:13.17		
▼女子 4×100m リレー				
奥村 夏子 後藤 加奈 大坂 桃子 小西 菜月		54.46		

▼女子4×400mリレー			
藤林 悠希 後藤 加奈 西川 真悠 大坂 桃子		4:17.83	
▼女子走高跳			
小西 菜月		1m45	

《天皇賜杯第89回
日本学生陸上競技対校選手権大会》
令和2年9月11日・12日・13日
デンカビッグスワンスタジアム

▼男子400m			
浅井 良	予	48.24	
▼男子800m			
木村 佑	予	1:57.61	
▼男子1500m			
木村 佑	予	3:58.75	

《令和2年度第4回大阪体育大学競技会》
令和2年9月19日・20日
浪商学園陸上競技場

▼男子100m			
森本 健太		10.94	+0.7
加藤 寿昂		11.00	±0.0
安藤 滉一		11.48	±0.0
▼男子200m			
田中 大智		22.48	+0.3
梶原 隆真		22.59	+0.7
▼男子1500m			
清原 陸		3:54.81	
▼男子走幅跳			
仲村 快太		6m55	-0.1
齋藤 啓		6m31	+0.5 大学新
▼男子三段跳			
岩井 響平		13m52	-0.2
▼男子十種競技			
今西 直		4562点	自身初
100m		11.91	+0.6
走幅跳		5m39	-0.2
砲丸投		7m53	

走高跳		1m55	
400m		55.18	
110mH		18.86	+0.6
円盤投		20m78	
棒高跳		2m80	
やり投		43m59	
1500m		5:03.13	

鄭 晟皓		3999点	
100m		11.63	+1.0
走幅跳		5m89	+0.8
砲丸投		8m09	
走高跳		NM	
400m		54.03	
110mH		17.99	+0.6
円盤投		24m70	
棒高跳		NM	
やり投		37m00	
1500m		5:26.66	

五十嵐隆皓		DNF	
100m		12.57	+0.6
走幅跳		5m45	+0.1
砲丸投		7m42	
走高跳		1m65	
400m		56.83	
110mH		18.21	+0.1
円盤投		20m13	
棒高跳		DNS	
やり投		DNS	
1500m		DNS	

▼女子400m			
後藤 加奈		1:02.95	
▼女子七種競技			
小西 菜月		2788点	
100mH		17.06	+1.1
走高跳		NM	
砲丸投		8m54	
200m		31.24	-0.7
走幅跳		4m49	+0.6

やり投		31m48	
800m		2:52.85	

《第53回堺市陸上競技選手権大会》

令和2年9月19日・20日
堺市金岡公園陸上競技場

▼男子走幅跳			
本居 和弘		6m53	+0.7

《第5回京都陸協記録会》

令和2年9月27日
太陽が丘陸上競技場

▼男子100m			
森本 健太		11.08	-2.4
梶原 隆真		11.30	-1.2
藤田 雄大		11.53	-1.8
安藤 滉一		11.82	-2.0
川端 将貴		12.15	-1.9
芦田 開		12.25	-2.5
▼男子400m			
浅井 良		48.11	
小谷 哲		48.46	
岩松 尚杜		49.99	
伊藤 智也		50.35	大学初
藤田 雄大		50.42	
水野 廉也		50.60	
前田 朝陽		52.85	
宮園 隼人		55.38	大学初
▼男子800m			
川井 景太		1:59.94	
島村 夏惟		2:03.65	大学初
▼男子3000m			
市原 詩音		9:02.88	大学初 自己新
尾原 翔		9:37.65	大学初 自己新
宮澤 知希		9:39.13	大学初 自己新
清水 厚佑		14:36.03	自己新
▼男子5000m			
足立 舜		14:52.14	

鈴木洋太郎		15:03.40		自己新
相澤 航		15:10.67		自己新
原田麟太郎		15:13.86		
渡邊 康介		15:32.39		
津吉 順平		15:37.86		自己新
久田 雅人		15:39.78		
吉村 柊太		15:48.81		
川井 拓哉		17:15.12		
▼男子110mH				
永田 智季		15.22	+4.5	
▼男子400mH				
酒井 良佑		55.80		
長谷川 隼		58.29		
田中 宏樹		1:01.31		
▼男子棒高跳				
黒川 泰暉		4m20		自己新
鄭 晟皓		3m40		
増尾 浩旗		NM		
▼男子走幅跳				
仲村 快太		6m77	+2.5	
仲村 快太		6m74	+0.1	公認
齋藤 啓		NM	±0.0	
▼男子三段跳				
三神 惇志		14m23	+3.0	
三神 惇志		14m17	+0.3	公認
齋藤 啓		13m78	+2.3	※公認なし
岩井 響平		13m58	+3.5	※公認なし
扇澤 剛志		13m57	+3.3	※公認なし
柳原 拓海		13m09	+2.9	
柳原 拓海		13m03	+1.1	公認
▼男子円盤投				
眞鍋 聡志		36m22		自己新
▼男子やり投				
澤田 剛		58m34		
山野 陽集		55m67		
▼女子100m				
後藤 加奈		13.29	+2.2	
藤林 悠希		13.42	+0.7	自己新
大坂 桃子		13.67	+2.4	
西川 真悠		13.83	+2.4	自身初
小西 菜月		14.10	+2.4	自身初

▼女子 400m				
大坂 桃子		1:02.77		
後藤 加奈		1:03.14		
▼女子 800m				
西川 真悠		2:28.07		
藤本のどか		2:39.47		
▼女子 1500m				
藤本 涼		5:22.32		
▼女子走高跳				
小西 菜月		1m55		
▼女子やり投				
中野 水貴		39m34		

《2020 年度奈良県記録会》

令和 2 年 9 月 27 日

橿原公苑陸上競技場

▼男子三段跳				
梶 慎介		15m17	+2.2	
梶 慎介		14m99	+1.6	公認

《2020 年兵庫陸上競技秋季記録会》

令和 2 年 10 月 10 日・11 日

ユニバー記念競技場

▼男子 100m				
藤浦 敦士		11.79	+1.5	大学初
▼男子 200m				
藤浦 敦士		24.13	+1.1	大学初
▼男子 800m				
中尾 友哉		1:59.28		



蒼穹ニュース 令和2年度 第1号
令和2年10月11日発行

発行所：京都大学体育会陸上競技部
編集者：今西直・山口佐助・吉田悠樹（副務）
特別協力：山口佳那子・高重広・平林里和子（学連員）
藤本のどか・眞鍋聡志（記録係）・武波夏輝（HP 係）
写真担当：鶴見薫樹・永田智季・平岡拓

陸上競技部 HP <http://www.athletics.kusu.kyoto-u.ac.jp/>
陸上競技部記録 HP <http://www.athletics.kusu.kyoto-u.ac.jp/kiroku.htm>
関西学連 HP <http://gold.jaic.org/jaic/icaak/index.htm>
メールアドレス yoshidayuki.kutf@gmail.com（吉田）